

トピックス

8月
下旬

■【JR】街頭インタビューのメッカ、JR京橋駅がリニューアル

JR西日本では、2013年度から『大阪環状線改造プロジェクト』をスタートし、大阪環状線のイメージ刷新とお客様満足度の向上を図るため、さまざまな施策を展開している。

その大阪環状線の中でも、京橋エリアはビジネスとレジャーが融合するエリアであり、JR大阪環状線のほかJR東西線、JR学研都市線、京阪本線、地下鉄長堀鶴見緑地線と複数の鉄道路線が乗り入れる大阪「ヒガシ」の玄関口だ。

今回、京橋駅周辺地区が政令で都市再生緊急整備地域に指定されたことを受け、京阪ホールディングス株式会社とJR西日本で将来のまちづくりに向けて、交通結節点としての機能整備に連携して取り組むことが決まった。

京阪京橋駅周辺開発計画として、京阪側のリニューアルも期待されるが詳細計画は現状、不明だ。

JR京橋駅がターミナル駅としてふさわしい機能を整備することを目的に、2017年8月下旬よりリニューアル工事を開始された。完成は2021年と予定されている。

リニューアルの内容としては、駅舎外観デザイン刷新、床面・壁面・天井の美装、駅構内店舗リニューアル、トイレリニューアル、エレベーター・エスカレーター増設、案内サイン改良を予定している。



▲JR京橋駅北口リニューアル完成イメージ

★キーワード★

【ペDESTリアンデッキ】
広場と横断歩道橋の両機能を併せ持ち、建物と接続して建設された、歩行者の通行専用の高架建造物。

9月
中旬

■【梅田】ヨドバシカメラ ペDESTリアンデッキBデッキ完成は今秋

ヨドバシカメラが整備を進めている大阪駅北口のヨドバシ梅田一体開発だが、2017年6月30日に完成した「Aデッキ」、さらに今秋にはグランフロント大阪、うめきた広場とヨドバシカメラ梅田設例を結ぶ「Bデッキ」、回遊デッキが完成予定だ。

ペDESTリアンデッキ工事は、都市再生特別措置法に定める都市再生特別地区として大阪市により都市計画決定されヨドバシカメラが整備するまちづくりの貢献事業。

大阪駅北エリアの歩行者ネットワークの拠点として相応しい賑わい作りを配慮した歩行者空間の整備を目的とし「Aデッキ」、「Bデッキ」を、いずれも既存ビルの2階レベルで接続する。

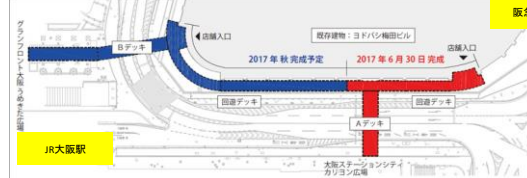
ヨドバシ梅田一体開発完成時は、建物の外周を歩行出来る回遊デッキが整備されJRや阪急、グランフロント大阪、阪急百貨店等商業施設との回遊性と利便性の向上が実現する。



▲「Aデッキ」流動の様子



▲「Aデッキ」流動の様子



▲ヨドバシ梅田デッキ配置図

■【JR西】30周年記念乗り放題切符発売

JR西日本では、会社発足30周年を記念し、2017年9月1日(金)から「JR西日本30周年記念乗り放題きっぷ」を枚数限定で発売を開始した。

JR西日本全線の新幹線・特急・普通列車が2017年10月の土曜日・休日に、1日乗り放題となる。JR西日本宮島フェリーや指定する会社線の一部区間も利用できる。

【JR西日本30周年記念乗り放題きっぷ概要】

- ・JR西日本全線の新幹線・特急・普通列車の普通車自由席が1日乗り放題
- ・JR西日本宮島フェリー、指定する会社線の一部区間も利用可
- ・お一人様から利用可
- ・発売枚数限定(1利用日あたり3,000枚)
- ・「e5489」で簡単に予約が可能(駅、旅行会社での発売は行わない)
- ・利用日の1カ月前から14日前まで発売

販売料金

大人:10,000円 子ども:1,000円

発売期間

2017年9月1日(金)から2017年10月15日(日)

※注釈:利用日の1カ月前から14日前まで発売。予定の発売枚数に達すると発売が終了。

利用期間

・2017年10月1日(日)から10月29日(日)の土曜日・休日

・有効期間は1日間で、予約時にご利用日を指定する

※注釈:JR西日本インターネット予約ページ、「e5489」で発売



▲利用可能エリア(記載駅は主な駅)

9月
中旬

■【阪急】くるりスタンプラリー第2弾！開催

阪急電鉄は、ロックバンド・くるりと連携して、「くるり×阪急京都線 沿線再発見スタンプラリー『京都の大学生』編」を9月13日(水)から開催する。

このスタンプラリーは、くるりのメンバーが京都出身で、また、ポカールの岸田繁さんが阪急電車のファンであることから、阪急電鉄とくるりが昨年の秋に開催したスタンプラリーの第2弾となる。今回は、全国から幅広い層の大きな反響があり、この度、内容をさらに充実させ、実施される。

今回は、くるりの楽曲『京都の大学生』の歌詞と阪急電車のヘッドマークをイメージしてデザインしたスタンプを集めてめぐらるりで、「京都学生広報部」の協力を得て選定した阪急京都線の6駅周辺のお店にスタンプを設置する。

このスタンプラリーにあわせて、くるりの岸田繁さん監修による全7種類の「缶バッジ」を、数量・場所限定で同時に発売予定。

阪急京都線6駅とその周辺のお店や、スタンプ台紙に紹介している「おすすめスポット」をめぐって「京都の魅力」を再発見できる旅を提供する「くるり×阪急京都線 沿線再発見スタンプラリー『京都の大学生』編」となっている。

★キーワード★
【京都学生広報部】
京都市と大学コンソーシアム京都との協働による平成27年度の新たな取組として、京都で学ぶ大学生が、学生生活を送る中で実感する「リアルな京都の魅力」を学生目線で全国の中高生に発信するため「京都学生広報部」が創設された。



▲くるりスタンプラリーポスター広告